

報道関係各位

2025年12月15日
学校法人 成城学園

1936年創刊『成城だより』が刷新。広報サイト『sful-full』へ全面移行

**約7万5000部の印刷と6万9000件の郵送を削減
持続可能な広報を目指し、デジタルで情報発信を強化**

学校法人成城学園（東京都世田谷区 理事長：宮島 和美）は、1936年に創刊した広報誌『成城だより』を全面的に刷新し、新たに公式広報サイト『sful-full（エスフルフル）』を2025年11月に公開しました。

長年にわたり発行してきた広報誌『sful（エスフル）』は、これまで年に1回の発行で約7万5千部を在校生・教職員に配布するとともに、約6万9千件の卒業生、約6千件の大学生保護者の皆さんに発送してまいりました。この度、昨今の社会環境の変化を踏まえ、紙の使用量や印刷・配送にかかる環境負荷の削減を重視し、デジタル化へ移行することを決定いたしました。こうした取り組みを通して、環境への負荷を減らし、SDGsにも配慮したより持続可能な広報活動を進めてまいります。



■デジタル化とともに広がる成城学園の情報発信

2021年からは冊子とともに、デジタルブック版の公開を開始し、より多くの方に、場所を選ばずお読みいただける環境を整えてきました。さらに、2022年1月には「note」にて「sful 取材ノートより」の連載を開始し、冊子紙面ではお伝え出来なかった裏話や写真、過去記事に登場された方のその後の活動など、多角的に情報発信に取り組んでまいりました。

「学校の中から外へ」。時代に合わせて進化してきた成城学園の広報誌は、2025年に新たにウェブサイトへと形を変えました。生まれ変わった成城学園広報サイト『sful-full』は、「かつて、いま、そしてこれから SEIJO につながるすべてのひとへ SEIJO 人が紡ぐ、SEIJO に満ちた物語」をコンセプトに、成城学園にまつわる多彩なコンテンツを発信してまいります。また、成城学園 note では、『sful-full』の一部コンテンツを「sful-full with note」として引き続き掲載し、より多くの方とのつながりを広げてまいります。

成城学園広報サイト「sful-full」 : <https://www.seijo-sful.jp/>

成城学園 note : https://note.com/seijo_university

■卒業生・保護者・在校生へ感謝を込めて

今年は、これまで紙の広報誌をお届けしてきた皆さまへ、広報のデジタル移行のご案内と一年の感謝を込めたグリーティングカードを送付し、大変好評をいただいております。

